



## 2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社インタースペース

コード番号 2122 URL <http://www.interspace.ne.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役執行役員社長 （氏名）河端 伸一郎

問合せ先責任者 （役職名）取締役上席執行役員グループCF0 （氏名）岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年9月期第1四半期の連結業績（2025年10月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	2,323	11.9	139	32.9	222	43.5	145	61.3
2025年9月期第1四半期	2,076	13.2	105	△22.7	155	25.4	90	31.4

（注）包括利益 2026年9月期第1四半期 119百万円（38.2%） 2025年9月期第1四半期 86百万円（84.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	23.25	—
2025年9月期第1四半期	14.41	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年9月期第1四半期	11,035	5,567	50.4	886.95
2025年9月期	11,181	5,636	50.4	897.93

（参考）自己資本 2026年9月期第1四半期 5,567百万円 2025年9月期 5,636百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期（予想）	—	0.00	—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,800	7.5	300	2.6	320	14.0	160	18.6	25.49
通期	9,800	10.8	700	88.6	740	85.4	420	103.9	66.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期1Q	6,967,200株	2025年9月期	6,967,200株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	690,369株	2025年9月期	690,369株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期1Q	6,276,831株	2025年9月期1Q	6,276,831株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来予想に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会の開催及び決算資料の入手方法について）

当社は、2026年2月10日（火）に機関投資家・アナリスト向けのオンライン決算説明会をWEB会議システムを用いて実施する予定です。当日使用する決算補足説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページ（<https://www.interspace.ne.jp/ir/>）に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	1
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	1
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、米国の通商政策による影響が一部にみられるものの、雇用・所得環境の改善や、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しております。一方で、米国の通商政策を巡る不透明感に伴う景気の下振れリスクや、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響、さらには金融資本市場の変動等については、引き続き注視が必要な状況にあります。

当社グループが属するインターネット広告市場は、堅調な拡大が見込まれ、2025年のインターネット広告媒体費は前年比9.7%増の3兆2,472億円まで拡大することが予想されております（株式会社CARTA COMMUNICATIONS・株式会社電通・株式会社電通デジタル・株式会社セブテーニ調べ）。このような事業環境において、当社グループは、「顧客提供価値の強化と新たな収益モデルの拡充」「コスト効率による収益性改善」に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は2,323百万円（前年同四半期比11.9%増）、営業利益は139百万円（前年同四半期比32.9%増）、経常利益は222百万円（前年同四半期比43.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は145百万円（前年同四半期比61.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### <パフォーマンスマーケティング>

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告であるアフィリエイトサービスを主軸に事業を展開しております。主力の「アクセストレード」においては、サービス業関連の広告主の一部で広告予算縮小の影響がみられたものの、金融分野を中心に堅調に推移いたしました。また、海外事業においては、拠点集約によるコスト効率化が進展したことに加え、集約した2か国の事業進捗は好調に推移しております。さらに、連結子会社の株式会社ストアフロントが運営する迷惑電話防止サービス「ダレカナブロック」やクラウドバックアップサービス「ポケットバックアップ」では、販売チャネルの拡大や新規利用者の獲得強化により、ストック収益が計画を上回り順調に拡大しております。

これらの結果、当事業の売上高は1,687百万円（前年同四半期比25.3%増）、セグメント利益は96百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。

#### <メディア>

当事業は、ママの情報プラットフォーム「ママスタ」を主軸に事業を展開しております。主力の「ママスタ」においては、記事コンテンツの充実によりサイト訪問者数が堅調に推移したことに加え、昨年度より新たに開始した課金サービスが計画を上回って推移したことから、収益が好調に推移いたしました。また、連結子会社の株式会社TAG STUDIOが運営する比較検討型メディアにおいては、一部のメディアが広告予算縮小の影響により収益を減少させたものの、総じて効率的な広告配信を推進したことにより、利益は底堅く推移いたしました。さらに、連結子会社の株式会社ユナイトプロジェクトが運営する学習塾ポータルサイト「塾シル」では、サイト検索順位向上のための施策実施により、上位表示キーワード数が増加したことに加え、効率的な広告配信を進めたことから収益が増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は636百万円（前年同四半期比12.7%減）、セグメント利益は43百万円（前年同四半期比670.5%増）となりました。

## （2）当四半期の財政状態の概況

## （資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は9,317百万円となり、前連結会計年度末に比べ159百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が151百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,717百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加いたしました。これは、有形固定資産が12百万円減少した一方で、無形固定資産が7百万円、投資その他の資産が17百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は11,035百万円となり、前連結会計年度末に比べ146百万円減少いたしました。

## （負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5,401百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円減少いたしました。これは主に、その他が130百万円増加した一方で、買掛金が22百万円、未払法人税等が74百万円、賞与引当金が77百万円、株主優待引当金が12百万円、関係会社整理損失引当金が23百万円減少したことによるものであります。固定負債は66百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は5,467百万円となり、前連結会計年度末に比べ77百万円減少いたしました。

## （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,567百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益145百万円及び剰余金の配当188百万円により利益剰余金42百万円、為替換算調整勘定が23百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は50.4%（前連結会計年度末は50.4%）となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年11月11日の「2025年9月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,594,460	5,443,023
売掛金及び契約資産	3,604,298	3,639,609
その他	287,581	247,724
貸倒引当金	△9,735	△12,838
流動資産合計	9,476,605	9,317,518
固定資産		
有形固定資産	176,302	164,039
無形固定資産		
その他	578,365	586,363
無形固定資産合計	578,365	586,363
投資その他の資産		
その他	950,620	967,738
貸倒引当金	△624	△556
投資その他の資産合計	949,995	967,182
固定資産合計	1,704,664	1,717,584
資産合計	11,181,269	11,035,103
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,587,979	4,565,182
未払法人税等	111,754	37,515
賞与引当金	190,444	113,064
株主優待引当金	12,420	—
関係会社整理損失引当金	38,638	14,693
その他	540,473	670,843
流動負債合計	5,481,710	5,401,298
固定負債		
その他	63,405	66,596
固定負債合計	63,405	66,596
負債合計	5,545,115	5,467,895
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	984,653	984,653
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	4,571,022	4,528,673
自己株式	△626,270	△626,270
株主資本合計	5,654,406	5,612,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,831	22,054
為替換算調整勘定	△43,084	△66,903
その他の包括利益累計額合計	△18,252	△44,849
純資産合計	5,636,153	5,567,207
負債純資産合計	11,181,269	11,035,103

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年10月1日 至 2025年12月31日）
売上高	2,076,048	2,323,606
売上原価	380,406	415,089
売上総利益	1,695,641	1,908,516
販売費及び一般管理費	1,590,443	1,768,748
営業利益	105,198	139,767
営業外収益		
為替差益	29,484	60,685
持分法による投資利益	24,824	25,857
その他	488	637
営業外収益合計	54,796	87,180
営業外費用		
投資事業組合運用損	3,445	2,719
外国源泉税	1,317	1,516
営業外費用合計	4,762	4,236
経常利益	155,232	222,711
税金等調整前四半期純利益	155,232	222,711
法人税、住民税及び事業税	33,357	36,457
法人税等調整額	31,397	40,298
法人税等合計	64,754	76,755
四半期純利益	90,478	145,955
親会社株主に帰属する四半期純利益	90,478	145,955

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	90,478	145,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,405	△2,777
為替換算調整勘定	△15,642	△38,204
持分法適用会社に対する持分相当額	12,945	14,384
その他の包括利益合計	△4,103	△26,597
四半期包括利益	86,374	119,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,374	119,358



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	パフォーマンス マーケティング	メディア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,347,151	435,890	1,783,041	293,006	2,076,048
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84	293,006	293,090	△293,090	—
計	1,347,236	728,896	2,076,132	△84	2,076,048
セグメント利益	99,589	5,608	105,198	—	105,198

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、報告セグメントにおいて代理人として処理した取引のうち、他の当事者がセグメント間に存在するため、四半期連結損益計算書上は本人として処理される取引であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	パフォーマンス マーケティング	メディア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,687,274	448,324	2,135,599	188,006	2,323,606
セグメント間の内部売上高 又は振替高	329	188,006	188,335	△188,335	—
計	1,687,603	636,331	2,323,935	△329	2,323,606
セグメント利益	96,559	43,208	139,767	—	139,767

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、報告セグメントにおいて代理人として処理した取引のうち、他の当事者がセグメント間に存在するため、四半期連結損益計算書上は本人として処理される取引であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年10月1日 至 2025年12月31日）
減価償却費	59,485千円	71,402千円
のれんの償却額	—	648